

シンポジウムについて

本セミナーのシンポジウム（9：00～10：30）は、日本専門医機構 基本領域 臨床検査専門医 更新のための『臨床検査領域講習』1単位に認定されています。

講習会受講証明書は、講習会会場入り口にて27日午前8時30分より開始15分後まで配布しております。なお講習会終了後、日本臨床検査医学会提出分の受講証明書を回収いたします。受講者名と専門医登録番号を記載の上、ご提出いただくよう、よろしくお願いいたします。

シンポジウム 9：00～10：30

「細菌検査の温故知新」

座長：柳原 克紀（長崎大学大学院医歯薬学総合研究科病態解析・診断学分野（臨床検査医学））

渡 智久（旭川医科大学微生物学講座）

1. 薬剤感受性検査の歴史と自動化
木村由美子（長崎大学病院検査部）
2. 薬剤感受性ブレイクポイントの種類と特徴
中村竜也（京都橘大学健康科学部）
3. 精度管理の現状と課題
佐々木雅一（東邦大学医療センター大森病院）
4. 感染症診療における薬剤感受性検査の重要性
飯沼由嗣（金沢医科大学臨床感染症学）